

## 令和4年度 第1回 学校運営協議会の報告

令和4年5月23日15時30分より、令和4年度第1回学校運営協議会を開催しました。

出席者 木原俊行(会長)、中川智皓(委員)、富士原純一(委員)、山本博資(委員)、山本美恵子(委員)  
欠席者 神田敏生(副会長)

学校長挨拶・委員紹介及び事務局紹介に続いて本校生徒代表2名(自治会会長及び副会長)がコロナ禍の中、高校へ入学してからの2年間の思いを話した。

### 委員からの質問

- ・コロナだからこそできたことは何か ・清香会からできる支援はあるか
- ・PTAができることは何か ・オンラインの活用 ・コロナ禍での活動の工夫など

### 生徒たちの答え

- ・コロナがあったからこそ、『夕陽祭』(体育祭、文化祭の合同行事)や体育館での体育祭などが実施できた。 ・クロムブックのICT活用で、提出物、教員とのコミュニケーションを自分の端末で出来ることは便利。 ・機械が苦手なため提出が遅れることもある。 ・持ち運びが大変。
- ・濃厚接触者になった時、リモートを通じて参加することで学校とつながることができた。
- ・PTAで文化祭に食品バザーを出店してほしい。

※委員の方に見ていただいた資料は以下の3点。

- i 令和3年度学校評価    ii 令和4年度学校経営計画    iii 授業アンケートについて

### <議題・協議事項>

校長の重点項目①～④を中心に協議を進めました。

#### ① 進路実現…生徒個々の学習時間

目標の決定を早めるために情報提供。モチベーションをアップし、家庭学習時間を増やす。

#### ② 保護者と学校のつながりを強化

今年度はPTA活動が活発にできそう。Zoomで保護者と教員がつながることもできる。最近はインスタなどで生徒の活動を見ることもできて楽しみ。新カリについては全体への説明が必要。

#### ③ 広報活動…音楽科定員割れ

音楽科では、飛沫が気になる声楽・管楽器の受験生が激減した。今年度は説明会・体験活動などの広報に力を入れる。地域とも連携しながら行事を活性化していきたい。

#### ④ 教員研修…ICTで教育は変わってきている

ICT推進校に選ばれ、研修を複数回行った。観点別評価については、教務部が中心となり、全体で情報共有をした。今後も継続する必要がある。免許更新講習の代わりに研修が必要になってくるので、学校と教育センターで連携をしながら研修計画が必要。

【その他のご意見・ご感想】

- ・令和4年度学校経営計画：中期的目標2（1）イの「更なる授業の充実」という言葉は抽象的で視点がぼやける。また、その自己診断の教員目標が80%とあるが、意識をもっと高く持って100%を目指してほしい。
- ・生徒の声を聞くことで、学校の雰囲気の良いがよく伝わった。

<議決事項> なし

<まとめ>

昨年、一昨年度と第1回目は書面開催となっていましたが、今年度は1回目から顔を合わせて開催することができました。新たな試みとして議事に先立ち、委員の皆様には2年間コロナ禍の高校生活を過ごした生徒の思いを聞いていただき、生徒の取り組んでいる様子や学校の雰囲気を感じてもらいました。

今回、委員の皆様からいただいた意見をもとに、今後もより意識を高く持って、教育活動を展開してまいります。

※次回は、授業見学も含めて11月14日(月)に予定。